

# 特色ある社教活動あれこれ

地域の特性を活かした取組みを展開している社教活動。活動と一言にいても、その内容は生涯学習、スポーツ、文化などと非常に多彩です。

取組みの方法も、町内会との連携はもちろん、学校やPTA、地域で活動している団体と連携した事業や地域との関わりが比較的少なくなる高校生を対象とした行事を行っているところもあります。最近では(社)高山市社会福祉協議会と連携した事業を行っている地区もできています。

高山市でもこうした社教の実践活動を積極的に応援していますが、このコーナーでは、こうした各地区での活動や運営の中心的な役割を担っているみなさんの生の声を紹介します。

## ●南地区



南地区は、毎年7月上旬に20町内を11会場に分けて地域懇談会を行っています。これは学校で夏休み前に行われた懇談会と、町内での地区集会を統合して、昭和63年に南地区地域懇談会としたものです。社会教育運営委員会を本部として、町内会長、社教委員、各種団体、学校関係役員などの代表が委員となっています。子どもからお年寄りまでを地域全体で守るため、子育て、活性化、安全、防犯などあらゆることに関して活発に懇談します。

今年も全日程が無事終了しましたが、最後に11地区の記録を冊子にしてすべての各町内に配布し、地域の役割について今一度考えていただき、その実践を目指しております。

## 地域の役割を考える懇談会

### 地域に暮らす思いを語り合いたい



南社教委員長  
黒田久美子さん

地域懇談会の一番の悩みは参加者が年々少なくなっていることです。この懇談会は、地域に暮らすみなさんにいろいろなことを語っていただく唯一の場所と考えています。普段思っていることや要望、悩みなどを気軽に話せる場です。

老若男女を問わず、参加をいただき、町内の活性化、子どもたち、お年寄りをみんなで守りましょう。

## ●江名子地区



伝統ある豊かな歴史と文化の香りに育まれた江名子地区を通ると、美しい花々が人々の心を和ませてくれます。江名子地区では、「一地区一行動事業」の一環として、「花いっぱい美しいまちづくりに努めよう」のスローガンのもと、各町内会を中心に花壇づくりに取り組んでいます。

今年も6月上旬に社教委員が中心になり、花苗を配布し、各町内一斉に花壇への花植え作業を行いました。8月には地区での花壇コンクールと市のコンクールに参加します。

こうした活動を通じて環境美化に努め、豊かな心と地域の連帯の和を広げられたいと願っています。

## 花づくりで暮らしを飾る

### 住民みんなで花づくりをしています



江名子社教教養部長  
諏訪勝也さん

レイアウトの構想からスタートした花壇づくり。土づくりに始まり、苗植え、水やり、花摘み、草取りなどの普段の世話は各委員の協力のもと行っています。

日々の管理は大変ですが、6月の苗植えから日ごとに株も大きくなり、花も咲き始め、近くを通られる人にも楽しんでいただけており、関係者一同喜んでいきます。